

更新

事業者名	株式会社石崎商店
------	----------

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

株式会社石崎商店及びイシザキグループは、国連が定めた持続可能な開発目標であるSDGsの趣旨に賛同し、地域との共存共栄を図りながら地域に愛される企業グループとして循環型の地域社会づくりに貢献します。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☑ 環境 □ 社会 ☑ 経済	県内から発生する廃棄物の県外流出抑制 (2023年8月開業有明クリーンセンターを活用した廃棄物広域移動の抑制)	熊本県内からの廃棄物年間受入量 2024年7月期:11,839トﾝ(見込) ⇒2026年7月期:23,700トﾝ
□ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	従業員が働きやすい労働環境の構築	健康経営優良法人の認定継続取得 認定取得基準達成を維持継続し従業員が働きやすい労働環境を維持する。
☑ 環境 ☑ 社会 □ 経済	社会課題の解決に繋がる情報・取組協議の場の提供	協議・情報共有の場の提供 2023年度:年1回開催 ⇒2026年度:月1回開催

<パートナーシップ>

当社は荒尾市において市民・業者・行政が一体となったりサイクル事業の取り組みを開始し、今日に至っています。
現状を認識して環境変化に対応した行動、そしてチャレンジ精神を持って公平かつ透明な経営を継続するとともに地域の環境保全活動等に積極的に参加し、地域と共存共栄を図るばかりではなく、地域から愛される企業を目指します。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
☑ 環境 □ 社会 ☑ 経済	焼却処理施設の建設、運営(仮称:有明クリーンセンター)を開始し、地域廃棄物の減量に貢献する。	県内への廃棄物流出を削減する	2023年8月に有明クリーンセンター事業解説。県内発生廃棄物を中心に受入開始
□ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	健康経営優良法人の認定取得	2023年度中に認定取得	2023/3/8健康経営優良法人(2023)認定取得
☑ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	「SDGs委員会」を設置。事業活動において社会課題の解決に繋がる取り組みを推進するとともに、定期的な開催により課題解決と進捗の共有を図る。	SDGs委員会の開催頻度 年1回	2021/11/8にSDGs委員会立上げ。以降開催方法を見直しながら開催。

- ・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。